

環境研究総合推進費 戦略研究プロジェクトS-13

H30年度 公開成果発表会

きれいで、豊かで、賑わいのある持続可能な沿岸海域実現を目指し、統合的沿岸海域モデルを構築するため、5つのテーマについて15の研究機関が5年間にわたり連携して研究を行ってきました。この成果の取りまとめにあたり、公開成果発表会を開催します。



参加費
無料

2018年

11月29日(木) 10:00~17:30

世界貿易センタービルディング 3階

WTCコンファレンスセンター Room A

〒105-0003東京都港区浜松町2丁目4-1

定員 先着100名



〔主催〕(公財)環境再生保全機構「環境研究総合推進費」S-13プロジェクト:公益財団法人国際エメックスセンター

詳細はHPをご覧ください <http://www.emecs.or.jp/s-13/>

参加費
無料

プログラム

- 10:00 ~ S-13 全体紹介 柳 哲雄 国際エメックスセンター
- 10:15 ~ **テーマ1 閉鎖性海域・瀬戸内海における栄養塩濃度管理法の開発**
 栄養塩濃度管理法開発 西嶋 渉 広島大学
 干潟・藻場の栄養物質循環・生物再生産に果たす機能の解明 多田 邦尚 香川大学
- 10:50 ~ **テーマ2 開放性内湾が連なる三陸沿岸海域における沿岸環境管理法の開発**
 遷移する沿岸環境監視とそれを応用した沿岸海域管理法開発 小松 輝久 横浜商科大学
 森-川-海の栄養物質輸送機構の解明 門谷 茂 横浜商科大学
 森-海の物質輸送に果たす有機物の役割解明 吉村 千洋 東京工業大学
 森-海の物質輸送に果たす有機物の役割解明 西村 修 東北大学
- 13:00 ~ **テーマ3 陸棚・島嶼を含む国際的閉鎖海域・日本海の海域管理法の開発**
 国際的閉鎖性海域の管理法提案 吉田 尚郁 環日本海環境協力センター
 日本海環境変動予測モデルの構築 森本 昭彦 愛媛大学
 日本海環境変動予測モデルの構築 広瀬 直毅 九州大学
 日本海高次生態系モデルの構築 郭 新宇 愛媛大学
- 14:05 ~ **テーマ4 沿岸海域の生態系サービスの経済評価・統合沿岸管理モデルの提示**
 生態系サービスの経済評価 仲上 健一 立命館大学
 沿岸海域三段階管理法提案 日高 健 近畿大学
 人文科学的考察に基づく市民と沿岸海域を結ぶ物語の発見・構築・継承 印南 敏秀 愛知大学
 対馬・五島の海洋保護区における漁業活動調整 清野 聡子 九州大学
- 15:30 ~ **テーマ5 沿岸海域管理のための統合数値モデル構築**
 沿岸海域管理のための統合数値モデルの構築 柳 哲雄 国際エメックスセンター
- 16:20 ~ **総括** 柳 哲雄 国際エメックスセンター
- 16:30 ~ **総合討論**
- 17:30 **終了**

【電車をご利用の場合】

JR(山手線/京浜東北線)・東京モノレール浜松町駅と直結
 都営地下鉄(浅草線/大江戸線)大門駅と直結(B3出口)

【参加申し込みについて】

参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上
 国際エメックスセンターへメール又はFAXでお申込みください。
 * 定員(100名)に達し次第、締め切ります。



【会場案内:WTCコンファレンスセンター】

環境研究総合推進費 S-13 公開成果発表会 参加申込書

お名前	所属	役職等	電話	E-mail



【お問合せ・参加申込先】

(公財)国際エメックスセンター (担当:大輪)
 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号 人と防災未来センター 東館5階
 TEL 078-252-0234 FAX 078-252-0404 E-mail secret@emecs.or.jp

HP <http://www.emecs.or.jp/s-13/>